



# 第97期報告書

2022年4月1日▶2023年3月31日  
証券コード 9402



**CBC**  
中部日本放送株式会社



株主の皆さまには、平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

私は、このたび代表取締役社長に就任いたしました升家誠司でございます。テレビ、ラジオの経営に携わった経験を生かし、地域で最も信頼されるメディアコンテンツグループの確立に向けて全力を尽くしてまいりる所存でございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。

さて、ここに、当社第97期報告書(2022年4月1日から2023年3月31日まで)をお届けいたします。

3年余りもの間、私たちの生活を制限した新型コロナウイルス感染症の拡大は、人々のライフスタイルに大きな変化をもたらしました。近年、スマートフォンなどによる動画視聴も増えるなどメディア環境においても一気に多様化が進み、放送業界を取り巻く環境は激変しております。

当社グループでは、2030年におけるグループ各社の姿を見据え、当期を2年目とする「中期経営計画2021-2023」を策定し、このなかで、当社グループの収益の大部分を担うメディアコンテンツ関連事業において、「放送関連事業売上の最大化」と「映像コンテンツ事業の拡張」を2本柱に、積極的に事業展開を行っております。

報道機関として情報インフラの役割を担いながら、コンテンツ制作集団として人々の興味関心に応える情報を丁寧に伝え、地域社会の経済や文化の発展に寄与し続けてまいりたいと考えております。

高視聴率を記録したWBC(=ワールド・ベースボール・クラシック)では、全国何千万人の人が興奮と感動を共有しました。民放テレビは、多くの人々が無料で同時に視聴でき、高いリーチ力を有していることがWBCの放送により再認識されました。また同時に、多様化するメディア環境のなかにおいて、コンテンツの価値こそがメディア価値そのものに影響を与えることを裏付けたとも言えます。

これからも多くの人々から共感されるコンテンツを制作し放送するため、グループ一丸となって挑戦を続けてまいります。そして、民放初の100年企業に向け持続可能な社会の実現を目指したSDGsの考え方を念頭に、あらゆるステークホルダーの皆さまに最大の満足を提供してまいります。

株主の皆さまにおかれましては、より一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

2023年6月



代表取締役社長

升家誠司

01

## CONTENTS

株主の皆さまへ	01
CBCグループ事業概況	03
テレビ	03
ラジオ	05
イベント・その他	07
連結業績ハイライト	09
会社情報	11
株式情報・株主メモ	12
会社見学会のご案内	13



## テレビ

2023年4月で放送開始から10周年を迎えた情報生ワイド番組『ゴゴスマ～GOGO!Smile!～』(月～金曜 13:55～15:49放送)は、事件事故や気象などの速報ニュースをはじめ、当日話題になっている芸能情報やスポーツ情報などを全国24局39都道府県で放送しています。同時に、地元でも幅広い年代の方々からの支持を伸ばしていて、当期は名古屋地区の個人全体視聴率において、下期の期間で初の同時間帯1位を記録するなど、着実に成長しています。また、ニュース情報番組『チャント!』(月～金曜 15:49～19:00放送)は、地元の情報インフラとして地域のニュースを速く正確により深く伝えるとともに、暮らしに役立つ情報も提供し、「視聴者との共感」にこだわって展開した結果、当期の年間個人全体視聴率では同時間帯における順位が上昇しました。今年4月以降は生放送の特性を生かして中継コーナーを充実させるなど、さらにパワーアップした内容でお伝えしています。



ゴゴスマ～GOGO!Smile!～

なるほどプレゼンター!  
花咲かタイムズ

チャント!



歩道・車道バラエティ 道との遭遇



ドーナツトーク

放送開始から15周年を迎えた、情報生ワイド番組『なるほどプレゼンター!花咲かタイムズ』(土曜 9:25～11:30放送)は、15年連続で同時間帯視聴率1位を継続中で、地域を代表する週末の情報番組として支持を得続けています。

2022年4月に放送を開始した全国のユニークな「道」を深掘りする『歩道・車道バラエティ 道との遭遇』(火曜 23:56～24:44放送)は、その後系列局でも放送され高視聴率を記録し、今年3月にCBCホールで行った番組公開収録イベントには、多くのファンが集いました。

また、全国ネット番組『ドーナツトーク』(日曜 23:30～24:00放送)は、女性タレント4人とゲストが身近なテーマでトークを繰り広げ、その内容が配信などでも拡散するなど、若年層を中心に支持が広がりつつあります。

## 受賞

<第59回 ギャラクシー賞>

報道活動部門 **大賞**

テレビ部門 **奨励賞**

『偽りのアサリ～追跡1000日 産地偽装の闇～』



<2022年日本民間放送連盟賞>

テレビ **準グランプリ**

番組部門(テレビエンターテインメント) **最優秀**

『やったぜ!じいちゃん』





## ラジオ

CBCラジオは、地域に寄り添う良質な番組制作と「トーク」を軸にしたコンテンツのブランディングを推進しました。

若者に人気のお笑い芸人やアイドルをパーソナリティに起用したトーク番組や、バーチャルシンガー「初音ミク」とのコラボ番組『RADIO MIKU』（金曜 24:00～24:30放送）といった音楽番組など、若年層をターゲットにした番組を深夜帯に集中して編成しました。

野球中継のない秋以降は、19時台にトーク&音楽ゾーン『JUKE』（火～木曜 19:00～21:00 金曜 19:00～21:30放送）、21時台にはオーディションで発掘した3組のパーソナリティによる『ハイアーハイアー!』（火～木曜 21:00～21:30放送）や、20代から30代の若手スタッフが同世代に向けて発信する『しろくじちゃんか寝る前にほめるラジオ』（火～金曜 21:30～21:40放送）を放送するなど、CBCラジオの次世代を担う若手パーソナリティによる若者向けの番組を積極的に開発しました。



RADIO MIKU



JUKE



ハイアーハイアー!



しろくじちゃんか寝る前にほめるラジオ

また、人気番組である『つボイノリオの聞けば聞くほど』（月～金曜 9:00～11:55放送）は中京圏ラジオ聴取率調査において、全番組ランキングで1位を獲得しており、また『北野誠のズバリ』（月～金曜 13:00～16:00放送）は、radikoでの再生回数が他番組を圧倒的にリードするなど、「トーク」主体の編成の強さが放送収入の向上にも寄与しています。

イベント面では、3年ぶりのリアル開催となった『CBCラジオ夏まつり』（7月）をはじめ、『#むかいの喋り方イベント』（12月）、『梅原裕一郎 Saturday Machiavellism night』（2月）など、集客イベントを次々に実施し、収益の向上につなげました。



つボイノリオの聞けば聞くほど



北野誠のズバリ



CBCラジオ夏まつり



#むかいの喋り方イベント

梅原裕一郎  
Saturday Machiavellism night

### 受賞

<第59回ギャラクシー賞>

ラジオ部門 大賞

『ERのオーケストラ』





## イベント・その他

### イベント

『第62回中日クラウンズ』(2022年4~5月)は、3年ぶりに有観客で実施しました。

そのほかのイベントも新型コロナウイルス感染防止対策を徹底して運営を行いました。『第45回名古屋国際音楽祭』(5~8月)は新型コロナウイルス感染症の影響や国際情勢により一部休演となりましたが、全5公演中3公演を実施しました。

また、『名港水上芸術花火2022』(5月)や『華麗なる宝塚歌劇の世界展』(6~7月)、『ジョジョの奇妙な冒険 アニメ10周年記念展』(2023年3~4月)などを実施しました。



第45回名古屋国際音楽祭



名港水上芸術花火2022



華麗なる宝塚歌劇の世界展



ジョジョの奇妙な冒険  
アニメ10周年記念展  
©A&L/S, JOJO TAP

### その他



ツイ跡! 都市伝説



地名しりとり

CBCグループのコンテンツ制作力を生かし、事業領域の拡大などを目的にYouTubeチャンネルの運営に力を入れました。このうち、『CBCドキュメンタリー』、『CBCニュース』が登録者数20万人を超える人気チャンネルに成長しました。また、地上波コンテンツと連携した『ツイ跡!都市伝説』『地名しりとり』の2チャンネルも新たに開設し、CBCグループが運営する全チャンネル合計での登録者数が約90万人となり、前期に比べて大きく増加しました。

### 受賞

<第59回ギャラクシー賞>

テレビ部門 フロンティア賞

定期配信型ドキュメンタリー  
『ピエロと呼ばれた息子』

<2022年日本民間放送連盟賞>

特別表彰部門(放送と公共性) 優秀

定期配信型ドキュメンタリー  
『ピエロと呼ばれた息子』と  
地上波放送との連携による  
報道活動





(単位：百万円)

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が緩和され、経済活動に持ち直しの動きが見られたものの、ウクライナ情勢によるエネルギー資源や原材料価格の高騰などの要因もあり、景気の先行きにおいて不透明な状況が続きました。

また、当社グループの業績に影響を与える広告市況につきましても、不透明な景況感を受け、低迷いたしました。

このような事業環境の下、当社グループの当連結会計年度の売上高は、327億13百万円(前期比0.1%減)となりました。利益面では、営業利益は12億33百万円(前期比32.0%減)、経常利益は17億73百万円(前期比19.6%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は10億65百万円(前期比18.9%減)となりました。

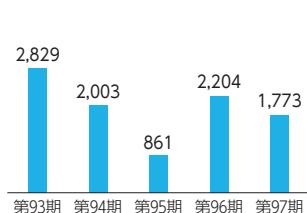
## ● 売上高 (連結)



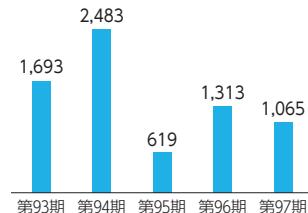
## ● 営業利益 (連結)



## ● 経常利益 (連結)



## ● 親会社株主に帰属する当期純利益



## メディアコンテンツ関連

このセグメントは、中部日本放送(株)、(株)CBCテレビ、(株)CBCラジオ、(株)CBCクリエイション、(株)CBCコミュニケーションズ、(株)ケイマックスならびに(株)CBC Dテックで構成されます。

当連結会計年度における「メディアコンテンツ関連」の売上高は、キー局からの番組制作受託によりテレビタイム収入が増加したものの、柱となるテレビスポット収入やラジオスポット収入が減少したことなどにより、299億6百万円(前期比0.5%減)となりました。

利益面では、利益率の高いスポット収入の減少の影響に加え、減価償却費が増加したことなどにより、営業利益は93百万円(前期比89.5%減)となりました。

## 不動産関連

このセグメントは、中部日本放送(株)と(株)千代田会館ならびに(株)CBCビップスで構成されます。

「不動産関連」は、昨年2月に取得した名古屋栄地区不動産の賃貸収入などにより、売上高は18億90百万円(前期比10.3%増)となりました。

利益面では、売上高の増加に加え、前期にはあった環境対策などの一時的な費用の計上が当期にはないことから、営業利益は11億14百万円(前期比27.9%増)となりました。

## その他

ゴルフ場事業を営む(株)南山カントリークラブならびに保険代理業などを営む(株)CBCビップスで構成される「その他」は、ゴルフ場事業における来場者数増加による増収の一方で、物品販売収入の減少やタクシー業の譲渡により、売上高は9億17百万円(前期比7.3%減)となりました。

利益面では、前期は営業損失を計上していたタクシー業の譲渡により、営業利益は79百万円(前期比47.8%増)となりました。



- 設立年月日 1950年12月15日
- 商号 中部日本放送株式会社 (略称CBC)
- 英文表示 CHUBU-NIPPON BROADCASTING CO.,LTD.
- 本社 名古屋市中区新栄一丁目2番8号
- 資本金 13億200万円

■ 子会社の概況

会社名	資本金 (百万円)	当社の出資比率 (%)	主要な事業内容
(株) C B C テレビ	100	100.0	放送法による放送事業 (テレビの放送)、番組制作販売、音楽・スポーツ等のイベント等
(株) C B C ラジオ	20	100.0	放送法による放送事業 (ラジオの放送)
(株) CBCクリエイション	40	100.0	放送番組の企画制作
(株) CBCコミュニケーションズ	30	100.0	広告代理業
(株) ケイマックス	50	80.0	放送番組・動画コンテンツ等の制作および販売
(株) C B C D テック	10	100.0	テレビの送出技術関連業務、制作技術関連業務、デザイン関連業務
(株) 千代田会館	300	66.6	不動産の所有・賃貸・管理
(株) 南山カントリークラブ	10	100.0	ゴルフ場の経営
(株) C B C ビップス	60	100.0	不動産の所有・賃貸・管理、保険代理業、OA機器販売

■ 取締役および監査役

代表取締役会長	杉	浦	正	樹
代表取締役社長	升	家	誠	司
取締役相談役	大	石	幼	一
取締役	岡	谷	篤	一
取締役	安	井	香	一
取締役	河	津	市	一
取締役	茶	村	俊	三
取締役	池	田	桂	子
取締役	山	本	垂	土
取締役	武	田	信	二
取締役	松	波	啓	三
取締役	寺	井	幸	嗣
取締役	野	崎	幹	雄
取締役	古	伊	道	明
常務取締役	伊	藤	計	之
常務取締役	富	田	悦	司
常務取締役	柴	田	昌	治
常務取締役	三	田	敏	雄
常務取締役	古	角		保

株式情報・株主メモ (2023年3月31日現在)



- 発行可能株式総数 80,000千株
- 発行済株式の総数 26,400千株
- 株主数 3,719名

■ 大株主の状況

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社中日新聞社	2,602	9.85
竹田本社株式会社	1,700	6.43
株式会社三菱UFJ銀行	1,300	4.92
三井住友信託銀行株式会社	1,167	4.42
株式会社ナゴヤドーム	1,040	3.93
中部電力株式会社	883	3.34
株式会社名古屋銀行	825	3.12
名古屋鉄道株式会社	822	3.11
小林 茂	791	2.99
日本電気株式会社	696	2.64

■ 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
剰余金の配当の基準日	期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日
株主に関する住所変更等の届出およびご照会について	証券会社に口座を開設されている株主さまは、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主さまは、下記の電話照会先にご連絡ください。
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所	名古屋市中区栄三丁目15番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(郵便物送付先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎ 0120-782-031
(インターネットホームページ)	https://www.smbc.jp/personal/procedure/agency/
特別口座について	株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。
公告の方法	当社のホームページに掲載します。(https://hicbc.com) ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、名古屋市で発行される中日新聞に掲載します。
上場金融商品取引所	名古屋証券取引所プレミア市場

株主の皆さまへ

# 会社見学会のご案内

CBCでは放送局の仕組みや設備について、株主さまに身近に感じていただくための取り組みとして会社見学会を開催しています。  
皆さまからのご応募を心よりお待ちしております。



問合せ先

中部日本放送  
総務・SDGs推進部

(052) 241-8111【代表】

10時～18時 ※土曜・日曜・祝日は除く

日程 **第1回** 2023年8月29日(火) 10:00～11:30ごろ

**第2回** 2023年8月30日(水) 10:00～11:30ごろ

実施場所 中部日本放送(名古屋市中区新栄1-2-8)

対象者 2023年3月31日現在、当社株式1単元以上をご所有の株主さま  
●ご同伴者2名まで可能(小学生以上)

募集人数 **各回20名**  
●ご応募多数の場合は抽選とさせていただきます。  
●結果につきましては8月上旬に、当選された株主さまにのみメールにてご案内いたします。

参加費 **無料**  
●集合・解散場所までの往復の交通費は各自のご負担とさせていただきます。  
●昼食のご用意はございませんので予めご了承ください。

応募方法 下記URLへのアクセスもしくはQRコードをカメラ機能付きパソコン、スマートフォンなどで読み取っていただき、応募フォームに必要な事項をご入力の上、ご送信ください。

URL <https://hicbc.com/cc/u/kengaku2023su/>

**申込期限：2023年7月31日(月)**



株主の皆さまと  
楽しい時間を  
シェアしたいな～

## <ご応募に際しての注意事項>

- 入力漏れなどの不備があった場合、無効とさせていただきます。
- ご見学時は1時間程度の徒歩移動・階段の昇り降りがございます。
- ご参加は、応募フォームに記載された株主さまとご同伴者さまに限らせていただきます。
- ご見学時に当社が撮影した見学の模様は、当社発行刊物、HPなどに掲載させていただく場合がございます。
- 駐車場、駐輪場のご用意がございませんので公共交通機関でお越しください。
- 中止の場合、ご参加予定の株主さまに直接ご連絡いたします。
- いただいた個人情報は、会社見学会の抽選・ご連絡・ご案内のためにのみ利用させていただきます。





## 本 社

〒460-8405 名古屋市中区新栄一丁目2番8号  
電話 (052)241-8111(代表)

**CBC**  
中部日本放送株式会社